

あなたと議会の情報ネットワーク

あおぞら

熊本県・みふね町議会



No.186
2月議会

R5.3

晴れやかな表情を見せる卒業生

(御船中 3月4日)

会期日程 2月9日 傍聴人数 3人

審議内容 報告、補正予算の2件を審議し、
すべて全会一致で可決

PickUP 報告

御船町国民保護計画の変更

令和4年度補正予算

単位：千円

会計名	補正額	補正後合計額
一般会計	+15,000	13,758,131

発議

予算決算特別委員会の設置

ここがポイント



審議の一部を抜粋して掲載しています。他の審議内容はホームページまたは、情報開示コーナーをご覧ください。
質疑要約全文▶



国民保護、町の取組みは

問 経験したことがない凶悪不正な事案、侵害に対する職員の訓練も必要ではないか。

総務課長 自主防災組織で、緊急時における集団避難の必要性など、地域と連携した避難訓練に努めていく。

問 個人の地下シェルター設置への行政の補助等は考えていないか。

総務課長 個人の地下シェルターの設置に対する町の支援は今後検討する。



防災行政無線のスピーカー

議員報酬は適正水準にあるか

議会改革推進特別委員会 委員長 岩永 宏介

令和4年2月に全国町村議会議長会の委託研究事業の報告書として、『議員報酬・政務活動費の充実に向けた論点と手続き—住民福祉の向上を実現する町村議会のための条件整備—』（江藤俊昭大正大学教授）が提出された。

これをきっかけに、当委員会では、本町の議会議員報酬等が適正水準にあるかどうか、昨年5月27日の第1回委員会を皮切りに都合4回の委員会を開催した。

この報告書がどのような立場で書かれているか、参考になる箇所を下に示す。

○報告書2ページ：分権改革による議会の役割の高まりと、議員定数の大幅減少に伴う守備範囲の広がり。この議論を回避する議会は、住民自治の推進に後ろ向きとは言わないまでも消極的だと言えよう。

○報告書3ページ：議会改革の急激な進展を想定し、それに適合した報酬額が不可欠である。議会改革を推進している議会が議員報酬の増額に向かう。

○報告書21ページ：議員報酬の定期的な見直し

わずか4回の委員会審議だけに、結論は出ていない。慎重に、時間をかけて取り組むべき課題である。

とは言え、①委員間で自由討議が出来たこと。②委員の意見は率直で考えさせる内容を含むものであったこと。③長内紳吾先生（早稲田大学マニフェスト研究所招聘研究員、崇城大学非常勤講師）には、ボランティアで委員会に参加してもらい、多くの示唆に富む講話を聴くことが出来たこと、等々は意義深い。

委員会での議論を残しておくことが大事と考え、審議経過と内容を文書（A4用紙10枚）にまとめた。今後の活用に期待したい。



全国町村議会報告書



委員会審議経過と内容

自治功労者表彰状伝達式を行いました



表彰を受けた池田浩二議長

町村議会の議員として15年以上在職した議員に対し、「全国町村議会議長会」及び「熊本県町村議会議長会」より表彰があり、3月9日、受賞した池田浩二議長への伝達式が本会議場にて行われた。



不透明さをどう克服するか

副議長 中城 峯雄

2月15日、カルチャーセンターにて、御船町議会アドバイザーの熊本大学法学部教授・伊藤洋典先生をお招きし、「議員定数と地方自治法の改正」について議会モニターと合同で研修を行った。

①定数問題はなり手不足と同根

なり手不足について、新聞のアンケート結果では地方議会の63%が議員のなり手不足を感じているとの回答であった。結果として県内でも無投票が増加している。

②定数問題は議会活動が見えないという問題

定数問題の根本は住民との距離をどう縮めるか、議会活動の不透明さをどう克服するか、議会活動をどう考えるか。

③議会イメージの転換、行政のチェックから政策提案へ

議員に求められるものは、地震後行政のチェックから政策提案への期待が大きくなった。

④議員間討議が政策提案の鍵

議員間討議で議会意思の形成を図り、政策提案につなげる。定数の考え方は、少数による討議は

民意を反映できるか、行政のチェック機能は十分にできるか、大人数の場合は討議機能の低下や合意形成機能の低下が予想される。

⑤地方自治法の改正

平成29年 議員から監査委員を選任しないことができる

令和2年 委員会のオンライン開催

令和3年 政治分野における、男女共同参画の推進についての基本原則の追加

多くの示唆に富んだ研修であった。今後とも議員力の向上を図るため、広く情報収集を行うと共に、研修会等を通じて自己啓発に努めていきたい。



議会モニターと合同の独自研修

とどけ！ あおぞら掲示板



50代 女性

スマホから動画が見れて、すごく画期的でいいな～と思いました。
これからも見やすいあおぞらを期待しています。

【回答(議会広報編集特別委員会)】

うれしいご意見をありがとうございます！今のメンバーで発行する「あおぞら21」は来月号で最後です。改選後も「あなたと議会の情報ネットワーク」であり続けられるよう、しっかりと引き継いでいきます。

令和5年1月号 ご意見ご感想より

制作：崇城大学 情報学部 広報誌チーム

第2号

テキストマイニングって知っていますか？

12月議会
会議録



『テキストマイニング』とは与えられた文章を単語や文節で区切り、単語の出現割合などから文章中で最も大事な部分を見つけ出す方法です。昨年12月に御船町議会で行われた議会の会議録をテキストマイニングで可視化すると、

上記の画像のようになりました。人物名や町名が多く出てくる中で「社会教育」という単語が上位を占めています。このことから「社会教育」について詳細に議論されたことが分かるのです。

本学では御船町議会を発信する動画の作成にも取り組んでいます。今後も随時更新されるかも！？右のQRコードよりご視聴ください！





万ヶ瀬
桑畑美沙子

『風のたより』を書きながら、 つながりを深める

熊本地震でむらを離れざるをえなくなった方々にむらの様子を伝えるミニ通信をと思い立ち、二〇一七年の春から『風のたより』を書いています。休刊の間もありませんが、ほぼ月一回で現在五五号です。内容はむらの行事の様子、むらの南側に広がる田んぼ、むらの横を流れる緑川や御船川の光景、むらで暮らす人々の姿、むらのあちこちに咲いている草花等々のいわばむらの日常です。当初、むらを離れた方とご近所さん(希望者)に配布していましたが、二〇一八年から

区長さんをお願いして回覧してもらっています。

出し始めたころの「(離れているのに)むらの様子が分かってうれしい」、最近の「(コロナで長く会っていない〇さんの)様子が分かって良かった」、「(家にこもっておられる高齢の△さんの)動静が確認できてホッとした」などの声が、私の活力源になっています。

四〇年前に引越してきた私を暖かく受け入れてくださっている方々、特に『風のたより』を読んでくださる方々に感謝、感謝の日々です。

議会の予定 4月

- 7日 全員協議会(予定)
- 9日 熊本県議会議員一般選挙
- 13日 議会(予定)
- 18日 町長・町議会議員選挙告知日
- 23日 町長・町議会議員選挙

議会HPはこちら



恐竜!? 手作りの飾りびな

モニターコラム 風 環境にやさしい 御船町

熊本↓北海道↓佐賀と渡り歩き、平成五年に縁あって緑あふれる御船町に永住することになりました。議会広報誌はよく読んでいました。子育て・仕事に一生懸命で忙しく、町政まで関心が回らずでした。それも一段落し、ようやく時間的余裕も生まれ、昨年からは議会モニターに参加することができるようになりました。議会の傍聴では、町民のための、議員・職員の皆様の真剣な質疑応答・取り組みを直に聴き、改めて安心しました。町の課題は、荒廃地(里山・

竹藪・田畑)、インフラ、少子高齢化、空家等、所々ありますが、今の最大関心事は、二社参加の五町一般ゴミ産業廃棄物処理施設の計画です。反対意見や竹パイオマス関連施設計画時の苦い経験もあり、環境に優しく住みやすい御船町のため、議会において参加者皆様がどう臨むのか、生の声を聴き、御船町がどのような歩みを進めていくのか見守りたいと思います。



淵上洋三
議会モニター